

平成29年度教育研究活動報告書

氏名	小畑拓也	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	准教授
専門分野	アメリカ文学		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	文章表現法入門 欧米文学概論 欧米文学講義 比較文学 文芸創作入門Ⅰ 欧米文学専門演習a 欧米文学専門演習b エディトリアルデザイン		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）「『ウォールドウ』というメディア——「いま、ここ」にある物語を読む手がかりとしての拡張現実とサイボーグ——」『英米文学の可能性——玉井暉教授退職記念論文集——』（英宝社、2010年3月）747-758頁〈論文〉			
（2）「見えないロボット——ハインラインのポストヒューマンな世界」『S-Fマガジン2011年4月号』（早川書房、2011年2月）217-223頁〈その他〉			
（3）グレゴリー・クレイズ『ユートピアの歴史』（東洋書林、2013年7月 監訳：巽孝之 原著：Gregory Claeys, <i>Searching for Utopia: The History of an Idea</i> [2011]) 本文・コラム・図版キャプション翻訳担当（3-309頁）〈翻訳〉			
（4）『マクルーハンとヴァーチャル世界』（岩波書店、2005年4月）〈翻訳〉			
（5）「タイムマシンとサイボーグ—自己統御幻想とアメリカSF」『尾道大学芸術文化学部紀要3号』（2004年3月）63-72頁〈論文〉			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）テクノロジーによって揺れる人間観を中心に据えたSF読解			
（2）テクノロジー、メディア、文学の交点			
（3）娯楽性を中心に考える「文学」の境界線			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本英文学会、日本アメリカ文学会、大阪大学英文学会、尾道市立大学日本文学会、Science Fiction Research Association			
Ⅳ 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）尾道文学談話会「幻想と怪奇の断：落語のなかの怪談の愉しみ」（2017年6月5日 尾道市立大学サテライトスタジオ）			
（2）おのみち文学三昧司会担当（2017年12月9日 しまなみ交流館大ホール）			
（3）経済情報学部 小川研究室主催街中ゼミ第10弾『The アカデミズム』第5回『「分解／接続」された「女／男」：キャラクターの時空間とSF的想像力』（2018年2月16日 尾道商業会議所記念館 2階）			